

日本学生支援機構貸与奨学金および 給付奨学金(高等教育の修学支援新制度)手続きについて

これから申し込みを希望する方※全学生対象

【資料配布期間】

4月2日(火)～4月30日(火) 9:00～17:00
(土・日は休み)

※学生本人が学生証持参の上、資料を取りに来てください。
資料を受け取りに来ないと申し込むことができません。
留年中は申し込みできません。

【資料配布場所】日本学生支援機構奨学金窓口(不言実行館4階)

日本学生支援機構(貸与奨学金)の概要

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学に困難がある人が貸与を受けられます(学力基準と家計基準有)。
卒業してから返還する制度です。

種類	金額(月額)
第一種 (無利子)	自宅通学 2万、3万、4万、5万4千円の中から選択
	自宅外通学 2万、3万、4万、5万、6万4千円の中から選択 ※条件によっては、最高月額(自宅5万4千円、自宅外6万4千円)を選択できない場合があります。
第二種 (有利子)	2万～12万円までの間で1万円単位で金額を選択

高等教育の修学支援新制度(給付奨学金・授業料等減免)の概要

この制度の個人要件(学業等に係る基準、家計に係る基準等)を満たす学部生は「給付奨学金」および「授業料等減免」の支援対象(支援区分により金額は異なる)となります。原則返還不要です。

<日本学生支援機構 給付奨学金>

種類	自宅通学 (月額)	自宅外通学 (月額)	
第I区分	38,300円	75,800円	
第II区分	25,600円	50,600円	
第III区分	12,800円	25,300円	
第IV区分	多子世帯	9,600円	19,000円
	理工農系※	0円	0円

<授業料等減免>

授業料減免 (年額)	入学金減免 (1回限り)
満額減免	満額減免
2/3減免	2/3減免
1/3減免	1/3減免
1/4減免	1/4減免
文系との授業料差額	文系との授業料差額

※理工農系の対象学部は工学部・応用生物学部・理工学部(授業料等減免のみ。給付奨学金はありません)。

多子世帯の要件を満たす場合、多子世帯の支援が優先されます。

・世帯の収入・所得金額に基づく区分・通学形態により月額が定まる。

・授業料等減免については、入学金・学費等を本学が定めた期日までに一旦全額納入していただき、支援区分決定後に還付します。

・減免の上限額は、入学金減免260,000円(1回限り)、授業料減免700,000円(年額)。

これから奨学金の申し込みをする方のスケジュール

●資料受け取り後、提出締切日までに申請書類一式を学生支援課日本学生支援機構奨学金窓口へ提出

●別途マイナンバー関係書類を日本学生支援機構へ提出(郵送)

●採用された場合の初回振込は7月～9月です(不採用の場合もあります)。

※申し込みを予定されている方は、予め日本学生支援機構のホームページより家計基準等ご確認ください。